

平成 29 年 11 月 30 日

総務部防災課

平成 29 年度秋の避難所総合訓練の実施結果について

1 実施日時等

- (1) 日 時 平成 29 年 11 月 12 日 (日) 午前 10 時から 12 時まで
- (2) 場 所
駒本小学校 校舎及び体育館
- (3) 参加者 273 名
 - ① 区民防災組織 42 名
駒本小学校避難所運営協議会役員 (42 名)
 - ② 区民(体験型訓練参加) 135 名
 - ③ 学校職員・P T A 12 名
 - ④ 防災関係機関等 (医師会・薬剤師会・歯科医師会・消防署・消防団・警察署
・手話会・アマチュア無線・日本郵便・(一社)東京都トラック協会
文京支部・東海リース (株)) 52 名
 - ⑤ 区職員(災害対策本部員含む) 32 名

2 訓練テーマ

訓練テーマは「物資の活用」とし、以下の訓練を行った。

(1) 物資搬送訓練

災害時協定を締結している(一社)東京都トラック協会文京支部と連携し、物資の輸送から救援物資到着後の避難所への搬入まで、流れの訓練を実施した。

(2) 災害時仮設トイレの設置

災害時協定を締結している東海リース(株)と連携し、災害時用仮設トイレの設置及び展示を行った。

(3) 倒壊家屋からの救助訓練

本郷消防団が倒壊家屋からの救助訓練を実施した。訓練時には実際に備蓄倉庫に備蓄してあるジャッキとバールを使用し、使用方法について区民向けに指導も行った。

(4) 備蓄物資展示

備蓄倉庫内の物資を全て体育館に展示し、中身と数量の確認を行った。

3 訓練内容

(1) 避難所運営訓練

学校施設を使い、多数の避難者を受け入れる準備をするとともに、地域の特性に応じた訓練を企画し、駒本小学校避難所運営協議会員を中心として実施した。

① 本部室

- ・避難所本部開設

- ・通信訓練
- ・被害状況把握訓練
- ・避難所HUGを活用した図上訓練

② 総務情報

- ・避難者受付（一次受付）
- ・情報の集約、把握、掲示
- ・災害特設公衆電話設置訓練

③ 避難者援護

- ・校内の安全点検
- ・居住スペース設営訓練
- ・避難者相談コーナー

④ 救護衛生

- ・医療救護所設営訓練 三師会と連携した訓練
- ・トイレ設営訓練 マンホール型トイレ・簡易トイレ

⑥ 給食物資

- ・炊き出し訓練 カレーの配給
- ・備蓄倉庫管理
- ・給水訓練 応急給水資器材
- ・備蓄物資展示
- ・物資搬送及び物資振分け訓練 (一社) 東京都トラック協会文京支部

(2) 体験型訓練

発災時に想定される状況の初期対応を体験した。

- ① 消火訓練 消火器
- ② 煙体験
- ③ 防災体験ツアー
- ④ 応急救護訓練 AED取扱い、心肺蘇生法
- ⑤ 災害時用仮設トイレ設置訓練 東海リース(株)

(3) 展示ブース

- ① 文京区役所（防災課、地域整備課）
- ② 本郷消防署
- ③ 駒込警察署
- ④ 日本郵便株式会社
- ⑤ 文京区アマチュア無線局災害非常通信連絡会